

# Supporter News

埼玉県の「消費者被害防止サポーター活動推進事業」を埼玉消費者被害をなくす会が受託して取り組んでいます。



## 創刊にあたって

## 消費者被害防止サポーターに期待します

適格消費者団体 埼玉消費者被害をなくす会 理事長 池本誠司  
特定非営利活動法人



私たち埼玉消費者被害をなくす会は、事業者の違法な営業活動により消費者被害が発生している場合に、その違法行為の差止めを法的に請求できる適格消費者団体

として活動しています。行政と連携して地域の消費者被害の拡大を防止する活動です。他方で、地域の消費者被害を真になくするためには、消費者に対してきめ細かく注意を呼びかけ、未然防止を図ることが重要です。

これまでも国や地方自治体から消費者向けの注意喚起が行われてきましたが、地域住民に届けるには到底足りません。高齢者福祉部門では、地域包括支援センターや社会福祉協議会や民生委員などの関係者のほかに、宅配業者や検針員や生協など日頃から高齢者と接する機会の多い民間事業者の協力を得て、「高齢者見守りネットワーク」を構築する自治体が増えています。こうした取り組みを参考に、消費生活センターでも、高齢者と接する関係者に消費者被害の防止や発見についても見守り役として協

力してもらうようお願いしています。とはいえ、高齢者福祉の関係者は本業で忙しい上に、消費者問題は日々新手の被害が発生するため、絶えず学び直さなければなりません。

そこで、消費者被害防止サポーターの登場です。地域社会で問題意識を持って消費者問題を学び積極的に活動しようという意欲のある消費者市民を育成し、地元の消費生活センターと連携して地域の消費者被害防止の活動に参加してもらおうというのが、サポーター制度の目指すところです。

埼玉県は 2009 年度からサポーター養成講座を始めており、既に 255 名のサポーターが登録されています。なくす会が受託したサポーター養成事業は、これまでのサポーターと新たに養成するサポーターの皆さんを含めて、地域社会で実際に活動できるだけの知識と行動力を身に付けてもらうため、フォローアップ講座や活動の場づくりを継続的に設定します。埼玉から消費者被害をなくするために、共に行動して行きましょう。

このニュースレターは、サポーター登録者 255 人（2016 年 9 月現在）と埼玉県と埼玉県内 63 市町村などに配布しています。

消費者被害を防いでいくこと、サポーター同士で各市町村に新しい消費者グループが立ち上がっていくことの 2 つにぜひ貢献できたらと思っています。

## 今年度のフォローアップ研修（浦和会場）が終了しました

8月26日、30日フォローアップ研修の浦和会場（市民会館うらわ）には、延べ80人のサポーターが参加しました。

1日目と2日目は、グループワークを織り交ぜながら、午前「高齢者の消費者被害の実態と未然防止の必要性」「インターネットに関する様々なトラブル&通信販売のトラブル」をテーマに消費生活相談員を講師に学び、午後は弁護士より「クーリング・オフ制度」「景品表示について～不当表示～」の講義を受けました。



1日目の弁護士の講義の様子



2日目のグループワーク

9月9日、3日目は消費者教育支援センターから講師を招き、「地域の見守りで高齢者の消費者トラブルを防ごう・講座実施のポイント」をおこない、実践に役立つ研修となりました。また、9月13日の4日目は場所を“彩の国くらしプラザ埼玉県生活科学センター”に移し、県の職員などの講義や案内で、「製品事故防止のために」「くらしプラザ体験」などをテーマに進めました。

参加者からは、「クーリング・オフのできる、できないについての区別がよく分かりました」「ネット被害の増加を聞いていますが、実態を聞いてよかったです」「行政処分を受けたチラシでの説明は納得しました。おかしいと思ったら、消費生活支援センターに問い合わせしようと思います」「身近なところに重大な事故につながる製品があることがわかった」「なごやかな雰囲気での講座は、今後いっしょに活動したいなと思う方に出会え、楽しみになりました」などの感想が寄せられました。



川口市にある商品検査センター

## 今後の養成講座・フォローアップ研修・活動交流会の予定

生協や消費者団体が 取り組む養成講座	今年度2回目の フォローアップ研修	地区別活動交流会
医療生協：10/31 パルシステム：11/4 加須市くらしの会：11/18 県婦連：11/25 生活クラブ：12/15 母親+新婦人：2/21	熊谷会場 12/2、12/8、12/14 12/20（この日は川口のくらしプラザ）	浦和会場：9/27(実施済み) 春日部会場：10/6 熊谷会場：10/14 川越会場：10/27